

2020年、今年もよろしくお願ひいたします！



あけましておめでとうございます。

旧年中は、会員の皆さま、ご支援いただいている皆さま、パートナー企業や団体の皆さまには大変お世話になりました。

昨年2019年は、益城町での高齢者おでかけ支援「どこいこカー」のエリア拡大や、天草の離島御所浦を舞台にした「うみラク」プロジェクトのスタートなど、当団体にとって次の一步を踏み出した一年となりました。

また、我々が取り組んでいる「地域づくり×モビリティ」に関連する話題としては、高齢者に優しい小型モビリティの導入事例や、許認可を要さない移送サービスの普及を後押しするような規制緩和の動きなどもあり、更には、高齢者の安全・安心な運転を支えるための、クルマに後付け可能な安全運転支援装置に対する補助金制度も活発化してきています。



本年も、「地域づくり×モビリティ」をコンセプトとして、日本生命財団さまやトヨタ・モビリティ基金さまによる支援事業をはじめ、各地域の自治体や観光・福祉・まちづくり団体と連携した活性化事業を進めてまいります。

2020年も、イーモビネットの諸活動にご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願ひいたします。

NPO法人イーモビネット
代表理事 鶴岡 良一

01 「益城町おもてなしあい文化祭」に参加しました！

「高齢者おでかけ相談室」で
高齢者の「おでかけ・外出のお困りごと」を解決！

去る12月15日（日）、益城町で開催された「おもてなしあい文化祭」に参加しました。これは、仮設住宅などにお住まいだった方々に元気に交流してもらうことを目的として、益城町地域支え合いセンターが主催し、今回で3回目となります。

イーモビネットでは「高齢者おでかけ相談室」というコーナーを設け「高齢者のクルマの運転と普段の外出の困り度合い」を確認するために、ゲームとノベルティを取り入れ具体的なニーズを調査しました。

戸別ではなかなか答えていただけない事もこういう場であれば安心して

お答えいただくことができ、今後の活動の参考とすることが出来ました。

また、おでかけ支援のドライバーなど活動希望者も名乗り出ていただき実りあるイベントとなりました。



カラーボールを使用した
ゲーム方式での投票風景

02 人吉市記念式典にて移動支援の講演

去る12月6日（金）、人吉市で行われた地域団体の設立式典で、代表の鶴岡が講演を行いました。

今回設立された「西瀬（にしぜ）の会」は、地域の助け合いや支え合いに関する情報共有、連携強化の場として、全国で設置が進められている協議体の一つで、人吉市では、社会福祉協議会が母体となって設立が進んでいます。

鶴岡は、「地域における移動（送迎）の課題にいかに向き合うか」と題して、全国各地で進められている住民主体の移送サービスの動向や、益城町おでかけ支援サービスの実績や課題などを紹介しました。

参加者からは、ボランティアドライバーの採用基準や運行に関する経費面など、熱心な質問がなされ、この分野での関心の高さと、住民主体で地域の課題を解決しようという、気運を感じる事が出来ました。当団体としても引き続き、必要な支援を行っていききたいと思ひます。



代表鶴岡による講演

03 「イーモビネットの後潟(ウシロガタ)です！宜しくお願いします！」



始めまして！ **NPO法人イーモビネット 広報・マーケティングスタッフ 後潟美奈子**
 このたび活動に参加させていただくことになりました後潟美奈子(ウシロガタミナコ)と申します。
 私の出身は大阪府(堺市)ですが、雄大な阿蘇の大自然、清らかな水、そして美味しい食べ物に惚れて熊本移住し、まだ2年目です！
 普段は、西原村・南阿蘇村を中心に活動しておりますが、イーモビネットで更に活動範囲を広げていきたいと思っておりますので宜しくお願いします！
 私の参加した活動について(まだ少ないですが…)感想も含めてご報告させていただきます。

【報告1】おでかけ支援サービス「どこいこカーましき」に初参加しました。(10月31日)
 益城町津森地区にて高齢者のおでかけ支援を行いました。
 最近気になる高齢者の免許返納、問題となるのが「移動手段」
 この日は、スーパーを数件とバス停へ送迎。ミカンをたくさん買われていたのでお手伝いすると、かなりの重量！活動初日で緊張していましたが、お年寄りのパワーをもらいました！(そしてミカンの安さにびっくり～大阪とは違う・・・)
 私の祖母は91歳で、同じく移動手段がないので、こういった、高齢者が安心・安全尚且つ気軽に外出できる取り組みがどんどん広がってほしいですね。



【報告2】津森おでかけ座談会事前準備(11月16日)
 おでかけ支援「どこいこカーましき」での主な利用者にお声がけし、今後の予約・確認方法として導入を検討しているタブレット端末の使用説明と意見交換の場のための事前準備を行いました。アプリのスケジュール機能を利用して予約を行うのですが、その前にタブレット端末への拒絶反応や使用のハードルが少しでも低くなるよう高齢者目線での課題を予想しながら工夫を加えていきました。私は事前準備のみ参加したのですが、普段からSNSを使っていたのがここで役に立ちました。意見交換でどんな反応をされたのでしょうか。



事前準備の様子

04 津森おでかけ座談会



高齢者のIT教室？タブレット端末説明会

去る11月16日(土)、益城町津森仮設団地みんなの家にて、おでかけ支援を利用されている方、住民の皆さま、民生委員、老人会長さん、区長さん、などにお声がけし、今回は、現在検討しているタブレット端末での予約方法などについての意見交換を行いました。

説明前は少し拒絶反を持たれる方がいたものの、実際に使われてみると意外にも前向きな反応をされており、1月より数名のモニター利用者を募って、課題などを抽出していく予定です。



実際にタブレット端末を使っていたりながらの説明

05 海上タクシーでの御所浦ナイトクルーズ



去る11月30日(土)、天草の離島御所浦にて海上タクシーをチャーターしたナイトクルーズのモニターツアーを開催しました。

試験的実施のため船は一隻のみ、人数限定で行いましたが、天気にも恵まれ冬の澄み切った夜空に降り注ぐ星々や時折現れる流れ星に、参加者は歓喜の声をあげてました。

海上タクシーなどを活用して島内外からの移動の利便性を高める社会実験の一環として、魅力あるコンテンツづくりが今回実現しました。



無人島で満天の星空と記念撮影

本ニューズレターほかへのお問合せ

info@e-mobinet.jp

編集・発行

NPO法人イーモビネット

〒862-0941 熊本県熊本市中央区出水1丁目2-11-104

http://www.e-mobinet.jp

TEL: 096-295-5116 fax: 096-295-3884